

2022年12月9日

報道関係各位

株式会社アルメックス

12/9 開業、会員制リゾートホテル『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』に アルメックス 宿泊施設向けセルフチェックインシステム『KIOSK』を導入開始 ～家具組込型でラグジュアリーな空間にマッチ、フロントの混雑緩和を実現～

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：宇野 康秀）のグループ会社である株式会社アルメックス（本社：東京都品川区、代表取締役社長：馬淵 将平、以下、アルメックス）は、東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下、東急不動産）が開発する会員制リゾートホテル『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』にて、アルメックスが提供する『家具組込型 KIOSK（以下、KIOSK）』を本日 2022 年 12 月 9 日（金）より導入します。

東急ハーヴェストクラブへのセルフチェックインシステム導入は今回が初めてとなります。今後、全国の東急ハーヴェストクラブ施設への導入を検討してまいります。



TOKYU
Harvest Club

宿泊施設向け
セルフチェックイン **KIOSK**

■セルフチェックインシステム『KIOSK』 サービス概要

『KIOSK』は 2018 年からアルメックスが提供している、宿泊施設向けセルフチェックインシステムです。スタンド型、テーブルトップ型、家具組込型があり、今回導入した家具組込型は、フロントカウンターなどホテルの製作家具に各種機器を組み込むことができるので、ホテルの内装の雰囲気と調和することができます※。

※アルメックスでは家具の提供販売はしていません。

本導入によって可能なこと：

従来、チェックイン・チェックアウト時に『KIOSK』でご精算いただいていたが、今回の導入に際しご要望のあったチェックアウト前の事前精算に加え、客室に備え付けられているミニバーの利用申告および精算も可能になりました。これにより、チェックイン・チェックアウト時におけるフロント窓口の混雑緩和や非接触・非対面での精算、フロントスタッフの業務省力化にも繋がります。



『KIOSK』ご利用方法：

◆チェックイン時

- ①「チェックイン」ボタンを押下し、予約番号、氏名、QRコード、東急ハーヴェストクラブ会員番号のいずれかを選択・入力し、予約情報を確認します。
- ②画面に従い、居住地を選択します。日本国外に居住されている場合は、パスポートの読み取りを行います。
- ③宿泊名簿を登録・署名を行います。（同室者含む）
- ④領収書の宛名を入力します。
- ⑤ルームカードと各種引換券が発行されます。

◆事前精算・チェックアウト時

- ①「事前精算」もしくは「チェックアウト」ボタンを押下し、ルームカードを挿入します。
- ②画面に従い、ミニバーの利用を申告します。
- ③支払方法を選択・精算します。
- ④事前精算の場合は、一度ルームカードが返却されます。チェックアウトの場合は以上で終了です。

『KIOSK』サービスサイト：<https://www.almex.jp/hs/products/adjustment/kiosk.html>

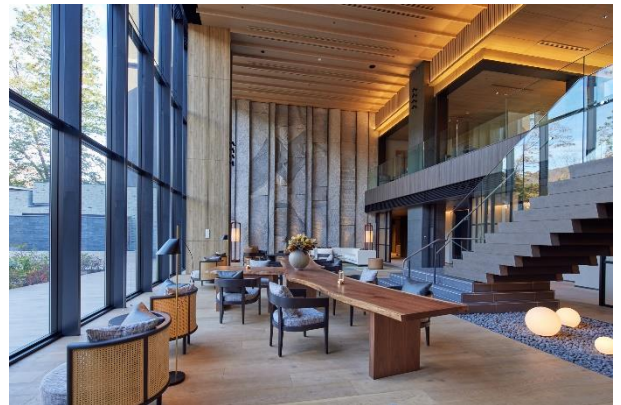
■『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』 開発担当者さまからのコメント

家具組込型の『KIOSK』は、空間に対して自由にデザインのカスタマイズが可能であり、施設の上質感にマッチする商品であったため、導入を決めました。モニター自体も大きく使い勝手も良いため、施設をリピートしてご利用いただく会員さまには、スピーディーなチェックインが可能となり、よりご満足いただけるのではと思っております。

『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』とは：

東急ハーヴェストクラブは、東急不動産が展開する会員制リゾートホテルで、1998年、蓼科に誕生し現在では約24,000人の会員を擁します。東急ハーヴェストクラブの中でも、VIALAシリーズは、専用露天風呂付やスイートタイプの客室など、好みの客室タイプを指定して予約できるのが特徴です。

12月9日（金）に開業する『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』は、目の前に鬼怒川溪谷が広がるため、より間近に緑豊かな自然を感じることができるリゾート施設となっています。



『東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠』サイト：<https://www.harvestclub.com/Un/Hotel/Kw/>

アルメックスでは『KIOSK』のご提供を通し、ホテル・旅館におけるチェックイン・チェックアウト時の混雑緩和や業務省力化をサポートすることで、よりホスピタリティに注力いただけるよう、今後もホテル・旅館のDX化を推進してまいります。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 USEN-NEXT HOLDING 広報部 飯岡

TEL：03-6823-2010 MAIL：unhdpr@usen-next.jp